

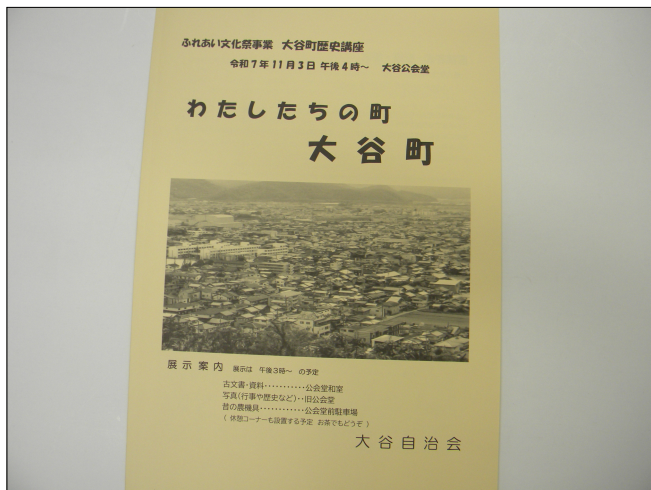
勝原公民館だより

姫路市立勝原公民館
〒671-1213
姫路市勝原区宮田
489番地3
☎(079)274-3701

校区文化祭

今年は、十一月三日(月・祝)の「勝原ふれあい文化祭」において、特徴的な催しが行われました。大谷自治会では、その日に村の公会堂(自治会館)で古文書や資料、写真など

の展示を行うことになりました(この公民館だよりが皆様に届く頃には、事業が終了しています)。また同時に『わたしたちの町・大谷町』という冊子が作成され、住民に配布されています。この冊子の編集・発行は大谷自治会(上尾篤行会長)で、著者・監修は小段昭文氏です。



小段氏は、勝原老人クラブ連合会の代表をされています。今回、村で展示会や冊子作成・配布は、新しい文化祭のあり方を示されたものです。近年新しく大谷へ来られた方も多く、その

方たちに大谷の由来や変遷を知ってもらいたいとする気持ちで、この取り組みの原点にあります。

大谷は、明治三十三年六月に大谷村と改称されました。それまでは矢田部出屋敷と表記されていました。明治二十二年四月、市町村制の施行の際、勝原村が誕生しています。当時の勝原村には、熊見にも出屋敷があり、混同し易いため改称する話が出ていました。大谷には、字名で大谷口があり、ここから大谷と名称変更されました。以来、今に至っています。

当時は、農作業に水車や大八車などを使用していました。大津茂川にも水車があると言ったら、驚かれることでしょう。

ダンボール工作



○日時 令和7年(2025)12月7日(日)10~12時
○場所 勝原公民館
○内容 段ボールを使って干支の動物作品などを作る
○講師 松本英敏先生(前余部公民館・館長)
○参加 無料。申し込みは11月28日(金)まで

地区探検

十二月十六日(火)午前中に、勝原小学校六年生児童が「勝原地区を探検する授業」が行われます。勝



原公民館では、これに協力して共に勝原地区の歴史遺産など地元の宝物を紹介していきます。今回は、勝原小学校PTA役員さんにも協力を呼び掛けています。自分たちの住む地域は、どのような歴史遺産があるのか、どのような地域であったのかを児童たちに知ってもらい、自分たちが住んでいる地域に誇りや愛着をもってもらいたいという願いがあり、これを伝えます。

大雑把に申して、この地域には「瓢塚(ひさごづか)古墳」を初めとして数多くの古墳があります。このことは、この地域が古くから人々が定住していたことを示しています。瓢塚古墳は

国指定史跡です。また「下太田廃寺は古代の寺院跡で、約百メートル四方の規模であったことや、その伽藍配置が縦一列に配置され「四天王寺方式」が判明したことなど、新たな事実が判明しています。下太田廃寺跡の内、塔礎石は兵庫県指定史跡になっています。

また朝日谷では、毎年八月十五日に「火揚げ」行事が行われます。この民俗行事は最近、姫路市の無形文化財に指定されました。地元の自治会では、材料の確保に苦心されています。当日は、朝から竹を使って籠を編み柱木に取り付けます。そして、その中に藁を詰めしていきます。次にその木を指導者の掛け声に合わせて人の力で垂直に立てていくのです。こうして出来上がった火揚げの装置に、夜になると神事の後、小さな松明に火を付けます。これを投げ上げて籠の上に火を載せて燃やすという催しです。幾つもの歴史資料を通じて学びます。

虫の音を
耳に句を練る

夜更かな

茜句会
今井教子

～地域講座・公民館での活動～

★『男の料理教室』

11月20日(木) 10:00

講師 相曽由美子先生・佐治由美子先生

★『郷土の歴史講座』当日参加OK！

11月13日(木) 13:00

(奇数月第2木曜)

講師 森澤江利先生

★『まちづくり』当日参加OK！

12月11日(木) 13:00

(偶数月第2木曜)

講師 三木基弘公民館長

★『移動児童センター』

なかよしランド



11月11日(火) 10:00～

シアター「はらぺこあおむし」

12月9日(火) 10:00～

お誕生月には記念に手形を取れます

★『植物と楽しむ暮らし～ラン』

11月15日(土) 13:30～

講師 松本修二先生(元温室植物園長)



今月からの入り口作品展示は
「萬句会俳句教室」さんです。
素敵な作品を是非ご覧ください。

こども日曜教室

こども書道	11/9㊥ 10:00～	渡部素子先生
こども絵画	11/16㊥ 10:00～	村上陽子先生

11・12月の教養講座

教養講座 「たかが血糖されど血糖」

11月20(木) 13:30～15:00

講師：入江病院 糖尿病内科 清水 匡先生

合併症を防ぐ大切なことは早めの対策です。一緒に糖尿病について学びましょう。

教養講座 「瓢塚古墳の謎に迫る」

12月14(日) 13:30～15:00

講師：岸本道昭先生(播磨学研究所事務局長)

食品衛生のお話がありました

10月2日の教養講座は今井博先生による食品衛生のお話でした。

食中毒の原因となる黄色ブドウ球菌。こちらは味も変わらずニオイもしない為、気付きにくいのでより一層注意が必要との事でした。その他、ハム・ウィンナー・フランクフルト・ボロニアソーセージの違い。バナナは輸出時にまだ緑色、エチレングスが放出して熟すのを遅くする為にラップをかけている等々食品にまつわる沢山のお話を聞かせていただきました。

